

独立行政法人国際交流基金 契約監視委員会（平成25年度第2回）

議 事 要 旨

- 1 日時：平成25年12月25日（水）14：00-16：30
- 2 場所：独立行政法人国際交流基金第1セミナー室（9階）
- 3 出席者：
 - （1）委員
渡邊一弘委員長、舟田正之委員、宮本和之委員、渡辺政宏委員
 - （2）外務省
広報文化外交戦略課堀江外務事務官
 - （3）国際交流基金
安藤理事長、田口理事、柄総務部長、下山経理部長、吉田監査室長、
正野会計課長、審議案件担当者
- 4 主要議事：
 - （1）評価委員会による平成24年度の契約に関する評価について（報告）
 - （2）再委託案件・一者応札・応募案件について（報告）
 - （3）抽出案件の審議
 - （4）「平成24年度会計検査院決算検査報告」指摘事項について（報告）
- 5 主要議事概要：
 - （1）**評価委員会による平成24年度の契約に関する評価について（報告）**
評価委員会による基金の平成24年度業務実績総合評価における契約に関する評価について、記述内容を事務局より報告した。
 - （2）**再委託案件・一者応札・応募案件について（報告）**
今回委員会の点検対象となる契約のうち、再委託案件及び一者応札・応募案件について事務局より報告。併せて契約監視委員会での点検対象となる連続一者応札・応募案件は該当案件がなかった旨報告。
委員：報告のあった一者応札案件は連続一者応札ではなかったとのことであるが、以前の契約では相手方が違ったということか。
基金：今回報告した契約は初回契約のものと、同様の契約は以前にあるが

前回は一者応札ではなかった契約とがある。同様の契約で前回も一者応札であった場合には連続一者応札案件となる。

(3) 個別案件の審議(案件一覧は別紙の通り)

ア 「日・ASEAN友好協力40周年記念 DVD配布事業：DVD作品『ロボジー』購入及び上映権料前払契約」

委員：契約監視委員会ではテレビ番組の放映権料契約を何件か点検したが、今回のDVD作品上映権に関する契約とそれらとの相違点はあるか。

基金：テレビ放映とDVD上映では視聴者規模や露出頻度等に相違があり、テレビ放映は対象規模が非常に大きいことから権料金額も高額となる。

委員：基金はテレビ放映、DVD作品上映のどちらかを優先しているといったことはあるか。

基金：テレビ放映は多くの人に伝えることができる点重視される場合もある一方、番組枠取り等放映の苦労もある。DVD上映は無料であれば許諾期間5年のうちで何回でも上映できるという、上映回数制限がないという利点もある。

委員：上映権は配給会社が占有していても、外国語版複製業務は配給会社も外注しているであろうから、競争性を導入することはできないか。

基金：配給会社はデータ占有の観点から複製業務も含めた契約を求める。

委員：作品選定はどのようなプロセスで行われるか。競争性はあるか。

基金：海外上映を承諾してくれる配給会社の複数作品を候補として現地側に提示しニーズ調査を行い作品選定している。契約締結にあたっては価格の妥当性を検証し、金額交渉も行う。

委員：コンテンツ産業の業者は競争参加を求めており、そうした土壌づくりも行っていると聞いている。

委員：作品選定のプロセスやニーズ調査の形で受け取る現地側の判断により競争性が働いている、と言った説明が審議資料上にも記載されているとわかりやすい。

基金：次回から事業概要の記述内容につき改善する。

イ 「「米国学芸員招へい」にかかる国内接遇業務委託契約」

委員：本件が一者応札となった理由は業務の仕様に特殊性があり、事業実施時期が業者の繁忙期にあたっていたことが影響したということか。

基金：昨年度の実施時期は2月であったが、その際は複数応札があった。

委員：公告期間を長く設定し、業者が準備できるようにする配慮が必要と史料する。8月に公示・入札を行い、事業実施時期が10月という設定は短いようにも思われる。

基金：招へい者の選考や業務仕様の確定等には一定の準備期間が必要であるが公告期間をできるだけ長くするようにする。

委員：参加者に業者の接遇に関するアンケート調査を行い業務状況を把握す

るのも一案。

基金：事業全体に関するアンケートは毎回取っているのですが、接遇に関する質問事項も加えることはできる。

委員：個別案件の手続きの適正さを確認することも重要であるが、全体としての結果を見た時にバランスが取れ適正な競争原理が働いているかがわかることも重要である。そのために同種業務のデータ資料があると結果の分布や傾向がわかってよいと考える。

基金：全体像が見える資料作成について検討する。

ウ 「平成25年度日韓共同制作演劇「祝／言」事業実施に係る国際航空券、海外旅行保険及び査証取得手配業務委託契約」(単価契約)

委員：他の接遇業務入札に比べ、本件の落札率が高い理由は。

基金：航空賃の予定価格積算に際し、事業予算の制約もありルートが単純往復だったので割引航空賃を探し積算単価としたことによると推測する。

委員：運営管理費3%は非常に低率ではないか。

基金：航空賃部分にも業者側利益が手数料として含まれているためではないかと思われる。

委員：総合評価の二段階方式を選択した理由は。

基金：複雑な手配内容だったので、業者の手配能力が一定水準に達していることを確認した上で最低価格を提示した業者を選択しようとしたもの。

エ 「国際交流基金賞・地域市民賞に係る印刷物制作業務委託契約」

委員：本件のようにデザイン業務も含む場合継続性も必要かと思料するが、受託実績のある業者が有利ということはあるか。

基金：毎年デザインには変更を加えており、受託実績のある業者が有利ということはない。本件契約相手方も前回委託時の相手方と異なる。

委員：競争参加資格の格付は本契約のようなデザイン業務ではあまり意味がないのではないか。

基金：確かに会社規模と業務に求めるデザイン力は必ずしも一致するものではない。

基金：次回は総合評価方式の入札にすることを検討する。

オ 「海外派遣「杉本文楽欧州公演」共催契約」

委員：随意契約の場合契約金額は予定価格に近接する印象があるが、本件では契約金額が予定価格の72.66%と低い。何か特殊要因はあるか。

基金：本件予定価格は共催者と経費分担する項目に関し、基金負担分だけでなく共催者負担分も含め全体額を積算していることから契約金額と差がある。経費分担の割合は共催者との交渉事項であったことから、全体額として作成した。

委員：本事業において、契約金額以外に基金の支出があるか。

基金：公演地での現地経費の一部を負担している。

委員：契約期間は平成26年1月31日までとなっているが、その後決算の確認や評価はなされるのか。

基金：共催者から精算報告書が提出され内容を確認し契約金額を確定する。

委員：契約金額は定額ではなく変動がありうるということか。

基金：共催契約においては契約金額が精算により変動が生じることもあるが、基金としては、契約金額を上限額として設定している。

委員：今後精算が予定されているということであれば、次回委員会において業務完了後改めて説明いただきたい。

基金：承知した。

カ 「日本語国際センター平成25年度日本語教材等国際宅配業務委託契約」 (単価契約)

委員：日本語教材の輸送以外で同様の障害状況は発生していないのか。

基金：説明にあった7か国のうちカザフスタンとキルギスは基金の拠点ではないので日本語教材しか送っていない。またベトナムの輸入に関し免許が必要なのは教材関連ということなので、他の送付物にはあまり影響がない。

委員：コスト軽減や競争性を拡大する方策として公共工事等では業務の分割発注が検討されるが、基金全体の輸送包括契約においては難しいか。

基金：送付事務の体制上複数業者の導入には困難を伴う見込みである。日本語能力試験等一定量の輸送については別途入札を行い契約している。

委員：送付条件に合わない案件等については基金が個別に判断し業者を選定することもある旨あらかじめ包括契約に先立ち明示しておいた方がよい。

委員：現状は本件のような形が現実的・合理的対応かと思料するが、引き続きよりよい組み合わせについて検討していただきたい。

(4) 「平成24年度会計検査院決算検査報告」指摘事項について(報告)

平成24年度会計検査院決算検査報告の指摘事項となった財務会計システムの開発に関する経緯、問題の所在、改善策等について事務局より報告した。理事より、本件問題発生の原因として開発体制に不備があったとの指摘を受けたが、調達のあり方についても改善すべき点はあると認識しており、今後は一定金額以上のシステム開発案件については点検いただきたいと考えている旨説明。

以上

契約監視委員会(平成 25 年度第 2 回) 案件一覧

No.	契約名称及び内容	契約の相手方	契約方法	契約金額
1	日・ASEAN 友好協力 40 周年記念 DVD 配布事業 : DVD 作品『口ボギー』購入及び上映権料前払契約	株式会社アルタミラピク チャーズ	随意契約	4,963,875 円
2	「米国学芸員招へい」にかかる国内接遇業務委託契約	株式会社日本旅行	一般競争	5,736,334 円
3	平成 25 年度日中韓共同制作演劇「祝 / 言」事業実施に係る国際航空券、海外旅行保険及び査証取得手配業務委託契約	株式会社日本旅行	総合評価	(単価契約)
4	国際交流基金賞・地球市民賞に係る印刷物制作業務委託契約	株式会社サンワ	企画競争	4,898,250 円
5	海外派遣「杉本文楽欧州公演」共催契約	公益財団法人小田原文化財団	随意契約	60,553,855 円
6	日本語国際センター平成 25 年度日本語教材等国際宅配業務委託契約	株式会社 O C S	随意契約	(単価契約)